



令和4年10月14日

各位

会社名 株式会社 キタック  
代表者名 代表取締役社長 中山 正子  
(コード番号 4707 東証スタンダード市場)  
問合せ先 経理部長 米山 正明  
(TEL 025-281-1111)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、令和3年12月3日に公表しました令和4年10月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正について

令和4年10月期通期連結業績予想数値の修正（令和3年10月21日～令和4年10月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,096	234	293	199	35.53
今回修正予想(B)	2,708	106	164	103	18.39
増減額(B - A)	△388	△128	△129	△96	—
増減率(%)	△12.5	△54.7	△44.0	△48.2	—
(ご参考) 前期実績 (令和3年10月期)	2,545	△7	36	31	5.56

#### 2. 修正の理由

(売上高)

当社の主要事業である建設コンサルタント事業において、防災・減災及び社会資本整備事業などの需要増加を見込み受注計画を立て、その計画達成に向けて受注機会を増やす、顧客を拡大するなどして事業推進を図ってまいりましたが、上半期の受注高は計画を下回り22.8%減の12億2千7百万円となりました。

下期においても受注の確保に努めましたが通期の受注高は計画比15.0%減の24億9千5百万円の見込みとなりました。

売上高につきましては、上半期の受注高が計画を下回った影響と今期中に予定していた民間の大型受注案件が来期へ先送りとなり、さらに「令和4年8月新潟県の県北地域における豪雨災害」への緊急対応のため、通常受注業務を一時中断し業務の進捗に遅延が生じ、当期の売上高が2億円ほど減少した結果、計画比12.5%減の27億8百万円の見込みとなりました。

(営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益)

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、売上高の減少により、各利益ともそれぞれ減少し営業利益1億6百万円、経常利益1億6千4百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1億3百万円の見込みであります。

なお、1株当たり年間5円の配当見通しについては変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上